

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明
(平成30年3月期 第3四半期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

(単位：百万円)

	公表連結貸借対照表		付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式番号
	金額			
(資産の部)				
現金預け金		719,824		
コールローン及び買入手形		3,012		
買入金銭債権		5,936		
商品有価証券		361	6-a	
金銭の信託		10,883	6-b	
有価証券		1,413,565	2-b, 6-c	
貸出金		3,583,470	6-d	
外国為替		5,319		
その他資産		80,891	6-e	
有形固定資産		56,935		
無形固定資産		3,013	2-a	
退職給付に係る資産		—	3	
繰延税金資産		645	4-a	
支払承諾見返金		25,291		
貸倒引当金		△27,461		
資産の部合計		5,881,688		
(負債の部)				
預渡性預金		4,612,047		
譲渡性預金		85,130		
コールマネー及び売渡手形		160,039		
債券貸借取引受入担保金		153,270		
借入金		316,362	8-a	
外国為替		83		
新株予約権付社債		22,600	8-b	
その他負債		31,254	6-f	
退職給付に係る負債		6,662		
役員退職慰労引当金		9		
睡眠預金払戻損失引当金		484		
利息返還損失引当金		52		
偶発損失引当金		192		
繰延税金負債		50,445	4-b	
再評価に係る繰延税金負債		7,110	4-c	
支払承諾		25,291		
負債の部合計		5,471,038		
(純資産の部)				
資本金		33,076	1-a	
資本剰余金		24,536	1-b	
利益剰余金		194,186	1-c	
自己株式		△3,473	1-d	
株主資本合計		248,327		
その他有価証券評価差額金		150,816		
繰延ヘッジ損益		△1,257	5	
土地再評価差額金		11,357		
退職給付に係る調整累計額		1,288		
その他の包括利益累計額合計		162,205		
新株予約権		117		
非支配株主持分		—	7	
純資産の部合計		410,649		
負債及び純資産の部合計		5,881,688		

(注記事項)

- ※ 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。
- ※ 借入金には劣後借入金20,000百万円を含んでおり、これについては、自己資本の構成の開示では「適格Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額」に算入されております。

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表)
 (平成30年3月期 第3四半期末の自己資本比率・パーゼルⅢ基準)

(注記事項)

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
資本金	33,076	
資本剰余金	24,536	
利益剰余金	194,186	
自己株式	△ 3,473	
株主資本合計	248,327	

参照番号
1-a
1-b
1-c
1-d

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	248,327	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)
うち、資本金及び資本剰余金の額	57,613	
うち、利益剰余金の額	194,186	
うち、自己株式の額(△)	3,473	
うち、上記以外に該当するものの額	—	
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本

国際様式の該当番号
1a
2
1c
31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
無形固定資産	3,013	
有価証券	1,413,565	
うち 持分法適用会社に係るのれん相当額	—	持分法適用会社に係るのれん相当額
上記に係る税効果	919	

参照番号
2-a
2-b

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
無形固定資産 のれんに係るもの	—	
無形固定資産 その他の無形固定資産	2,093	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	

国際様式の該当番号
8
9
20
24
74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
退職給付に係る資産	—	
上記に係る税効果	—	

参照番号
3

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
退職給付に係る資産の額	—	

国際様式の該当番号
15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延税金資産	645	
繰延税金負債	50,445	
再評価に係る繰延税金負債	7,110	
その他の無形資産の税効果勘案分	919	
退職給付に係る資産の税効果勘案分	—	

参照番号
4-a
4-b
4-c

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず
一時差異に係る繰延税金資産	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	

国際様式の該当番号
10
21
25
75

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(附表)
 (平成30年3月期 第3四半期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 1,257		5

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△ 0	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
商品有価証券	361		6-a
金銭の信託	10,883	うち 金融機関向け出資等708百万円	6-b
有価証券	1,413,565	うち 金融機関向け出資等27,029百万円	6-c
貸出金	3,583,470		6-d
その他資産	80,891	金融派生商品、出資金等を含む うち 金融機関向け出資等2百万円	6-e
その他負債	31,254	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	2		16
普通株式等Tier1相当額	2		37
その他Tier1相当額	-		52
Tier2相当額	-		
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		17
普通株式等Tier1相当額	-		38
その他Tier1相当額	-		53
Tier2相当額	-		
少数出資金金融機関等の資本調達手段の額	26,805		18
普通株式等Tier1相当額	-		39
その他Tier1相当額	-		54
Tier2相当額	-		
少数出資金金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	26,805		72
その他金融機関等 (10%超出資)	933		19
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		23
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		40
その他Tier1相当額	-		55
Tier2相当額	-		
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	933		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
非支配株主持分	-		7

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	46
Tier2資本に係る額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
借入金	316,362	うち 劣後借入金20,000百万円	8-a
新株予約権付社債	22,600	うち 劣後社債22,600百万円	8-b
合計	338,962		

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	11,194		46